

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,921,941,952
負債 (b)	476,463,707
基本金 (c)	92,214,780
国庫補助金等特別積立金 (d)	369,308,761
合計 (a - b - c - d)	983,954,704

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」掲載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

項目	金額
合計 (a)	1,238,964,658

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
1年以内返済予定設備資金借入金	44,928,000
1年以内返済予定リース債務	0
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	336,406,000
リース債務	0
合計 (b)	381,334,000

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	1,238,964,658
対応負債合計 (b)	381,334,000
対応基本金 (c)	92,214,780
国庫補助金等特別積立金 (d)	369,308,761
合計 (a - b - c - d)	396,107,117

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ延床積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率				①、②のいずれか高い方の率	③-①の自己資金比率	自己資金比率		③、④のいずれか高い方の率	合計額
						② 1㎡当たり単価上昇率						④ 建設時自己資金比率			
						① 建設工事費デフレター	一般的 1㎡当たり単価 (a)	当該建物の建設時の取得単価 (b)	建設時延べ床面積 (c)			a/(b/c)	建設時自己資金 (d)		
(ケアハウスが28) 在野田市南町1642番地 鉄筋2F+1造陸屋根4層建	2008	3,299,390	229,303,228		216,247,579	1.242	290,000	533,725,000	3,299,390	1.793	24%	229,303,228	43.0%	43.0%	166,724,720
(養護ホーム) 在野市中津原町1400番地1 鉄筋2F+1造陸屋根5層建	2012	3,801,140	59,773,000		127,025,028	1.277	290,000	402,086,708	3,801,140	2.742	24%	59,773,000	14.9%	24.0%	83,592,630
(特養ケアホーム) 在野市中津原町1400番地1 鉄筋2F+1造陸屋根5層建	2015	3,365,040	80,208,300		112,478,852	1.202	290,000	489,748,300	3,365,040	1.993	24%	80,208,300	16.4%	24.0%	53,800,884
(養護ホーム) 長崎市南津原町583-1 鉄筋2F+1造陸屋根5層建	1992	2,185,270	2,955,000		51,615,488	1.334	290,000	51,615,489	2,185,270	12.278	24%	2,955,000	5.7%	24.0%	152,096,390
合計															456,214,624

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c / (a+c))	
216,247,579	23%	-	-	317,477,421	29,585,191	29,585,191
127,025,028	23%	-	-	275,061,680	19,986,074	19,986,074
112,478,852	23%	-	-	377,269,448	19,928,628	19,928,628
51,615,488	23%	-	-	1	0	0
						69,499,893

(3) 設備・車輦等の更新に必要な費用

項目	金額
合計	449,268,848

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	456,214,624
大規模修繕に必要な費用	69,499,893
設備・車輦等の更新に必要な費用	449,268,848
合計	974,983,365

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	504,912,377	12	126,228,094

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	-	12	12

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	983,954,704		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	396,107,117		
再取得に必要な財産	974,983,365	1,497,318,576	※「5. 計算の特例」の適用有無を要する場合は、以下のセルから選択すること。
必要な運転資金	126,228,094		
計算の特例			適用する
合計	-513,360,000		

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-513,360,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-513,360,000